「とびらプロジェクトフォーラム」

このページでは、2023年1月22日（日曜日）開催予定の「とびらプロジェクトフォーラム」に関するご案内をしています。テキストは「音声読み上げ用」に作成しているため、ウェブサイトとは、文章や表現などが異なっている部分があります。

# 「とびらプロジェクトフォーラム」のご案内

## 第一部

2023年1月22日(日曜日)13時～15時30分、受付開始12時30分

会場：東京都美術館 講堂定員：220名定員になり次第締め切ります。手話通訳あり、文字通訳あり。

テーマ：おせっかいマインドでいこう！変動する社会におけるコミュニティづくり

2012年のスタートから11年、とびらプロジェクトでは、美術館を拠点に、多様な人々が作品や文化財を介して関わり合う活動を育んできました。2022年4月には11期とびラーを迎え、今年度も新たな対話の場づくりに取り組んでいます。この間、社会の情勢に応じて、人々の生活やコミュニティの在り方は多様に変化し続けています。

コミュニティを育む実践を重ねていく中で、私たちは今改めて、「おせっかい」と表される気持ちや行動の在り方、かかわり方に注目しています。人と人とのつながり方が見直されるコロナ禍においては、他者に関心を寄せ、自ら半歩踏み出して関ろうとする意識がコミュニティを豊かに育むエネルギーの源となるのではないでしょうか。今回のフォーラムでは、こうした他者への想像から始まる主体的な関係づくりに目を向け、健やかなコミュニティの育み方を議論していきます。任期満了したアート・コミュニケータやとびラーをゲストに迎え、これまでの実践を振り返りながら、「おせっかい」と呼ばれるかかわり方を解きほぐすことで、変動する社会におけるコミュニティに必要なマインドや、アクションについて考えていきます。

キーワードは、#かかわりしろ　#ミュージアム　＃アート　#コミュニティ　＃他者への想像　＃パーソン・センタード

みなさまのご参加をお待ちしています。

1 とびらプロジェクトの紹介

発表者、　東京藝術大学 美術学部 特任助教、とびらプロジェクト マネジャー

2 トークセッション 11年間の挑戦！変動する社会におけるコミュニティづくり

から。 登壇者、アート・コミュニケータ、、、3 ディスカッション　おせっかいマインドでいこう！

登壇者

　プランニング・ディレクター/リビングワールド代表

　東京都美術館　学芸員　アート・コミュニケーション係長、とびらプロジェクトマネジャー

　東京藝術大学　美術学部　特任助教、とびらプロジェクトマネジャー

## 第二部　とびラボ　オープンセッション

2023年1月22日(日曜日)15時45分～17時

会場：東京都美術館 講堂、アートスタディルーム、スタジオとびらプロジェクトの活動拠点を公開し、とびラボなどのとびラーの普段の活動についてご紹介します。とびラーがみなさまからのご質問にもお答えします。時間内はご自由に出入りできます。

## 参加申込方法

参加費無料、事前申込制、先着順

とびらプロジェクトフォーラムに参加する場合は、申込フォームからお申し込みください。

申し込みフォーム→　リンク　<https://tobikan.jp/form/335>